

経済社会学会編

ソ連邦崩壊の衝撃

経済社会学会年報 XIV

1992

経済社会学会
現代書館発売

目次

〈共通論題〉	ソ連・東欧の変革と経済社会秩序の新考察	丹羽 春喜……………5
「抑圧型インフレ」の論理とソ連経済社会	—— 経済理論的・歴史的考察 ——	福田 亘……………29
コメント		伊原吉之助……………33
ソ連・東欧の変革とアジア		谷口 弘行……………53
コメント		高瀬 浄……………58
冷戦の終結と社会主義	—— その世界的挑戦 ——	上沼 正明……………75
コメント		野尻 武敏……………79
総括	—— ソ連・東欧の変革と経済社会秩序問題 ——	田村 正勝……………86
〈特別寄稿〉	難波田学について	
〈自由論題〉		
現代中国の経済開発		大庭 治夫・森川幸紀雄……………102
統一ドイツの現状と課題	—— 社会的市場経済の意味と役割 ——	八幡 康貞……………116
非西欧社会の発展と普遍理論		戸田 信正……………133
ハイマンの経済体制論		前田 穰……………141
経済システムと市民	—— 経済意識と経済の社会的評価 ——	瀬川 肇……………149
企業活動と社会的責任	—— 地球化する環境問題に企業は如何に対処すべきか ——	服部 民夫……………159
家族・ネットワーク・階層	—— 韓国の事例 ——	園田 茂人……………167
疑似地縁結合と経済ネットワーク		

社会学的方法と経済学的方法——消費者行動の理論構築を目指して——
日本の企業経営構造——法人資本主義の功罪——

A・マーシャルの自由競争論——合理性と家族愛・マーシャル企業者像の解明に向けて——
結婚の経済学・序論——ベッカー、レイボウィッツ、ベンハム、サントスの論文を中心に——
適正な老齢年金額の研究——ヴィネット方式による意識調査——
情報サービス産業の労働時間と時間管理——ソフトウェア技術者を中心として——

〈自由投稿論文〉
予言の自己成就の構造の分析——状況の概念を中心に——

〈研究ノート〉
多国籍企業論におけるメゾ・アプローチ
現代資本主義とレギュラシオン理論——パリ学派とケルノーブル学派の比較検討のために——
経済秩序と国家経済——ハンス・リッテルの共同経済体制構想を中心に——

〈書評〉
富水健一著『日本の近代化と社会変動——チュービンゲン講義——』
N・ルーマン著・春日淳一訳『社会の経済』
間々田孝夫著『行動理論の再構成——心理主義と客観主義を超えて——』
山田秀雄編『高島善哉 市民社会論の構想』
加藤明彦著『社会科学方法論序説——M・ウエーバーとF・V・ゴットル——』

〈学会記事〉・〈経済社会学会会則〉・〈総括英文抄訳〉・〈編集後記〉

編集後記

本誌の編集作業に従事するようになって三年。その間いろいろ努力したつもりですが、自由投稿欄の充実やフロッピー入稿化による経費節減など、まだまだ改善の余地がありそうです。今後とも会員諸氏には御協力のほど宜しくお願いします。(園田茂人)
ページ数は無断のこと、注のつけ方や最少限の図表の掲載など、執筆者には執筆要領を必ず守り、ゲラ校正も初稿時に原稿を大幅に変更されることのないようお願いしたい。(上沼正明)
今号より国会図書館を通じて定期刊行物の「国際登録」を行なった。それに伴い、従来からの英文目次に加えて、年次大会の「共通論題」総括論文の英文抄訳を掲載することになった。今回は要約・翻訳共に、園田編集委員の手によるものだが、もとより全責任は当編集委員会が負うものである。●田村会員には、故難波田名誉会員の追悼する特別寄稿を、執筆いただいた。言うまでもなく故難波田会員は、当学会の創設と発展に多大な貢献をされたのみならず、その学説は今日依然として大きな影響力を持っている。●吉川光治会員の労作「徳川封建経済の貨幣的機構」(法政大学出版会、一九九一年)の書評掲載は、二年越しの編集計画であったが、今号にも実現できなかった。こうした著作こそ本誌で書評すべき学術書であることを確信しつつ、次号に期したい。
ところで、私が当年報の編集責任をお引き受けし、この号で五冊が刊行された。そろそろマンネリ化しつつあるなど自戒していたところ、折り好く一年の予定で私にドイツに滞在する機会が巡ってきた。そこで次号の編集責任を村上・園田両編集委員にお願いし、私はしばし一休み。(宇佐見義尚)

ソ連邦崩壊の衝撃 経済社会学会年報 XIV

1992年9月19日 初版第1刷発行

編者 経済社会学会年報編集委員会
編集者代表 宇佐見 義 尚
発行者 富 永 健 一

〒305 つくば市千現1-20-38 学会事務センター気付

経済社会学会

電話(0298)52-8456

発売所 株式会社 現代書館
〒101 東京都千代田区三崎町2-2-12
電話(03)3261-0778 振替東京 2-83725

写植 一 ツ 橋 電 植
印刷所 平 河 工 業 社
製本所 越 後 堂 製 本

奥田 和彦……………175	山元 隆……………184	関岡 保二……………196	大橋 照枝……………204	織田 輝哉……………214	梅澤 隆……………222	楠本 修……………236	森川幸紀雄……………250	清水 和巳……………259	豊山 宗洋……………272	宮本 義男……………281	松山 昌司……………287	奥田 和彦……………291	坂 昌樹……………295	鉢野 正樹……………300
---------------	--------------	---------------	---------------	---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	---------------

経済社会学会 年報編集委員会

委員長 宇佐見 義尚

長尾 周也

上沼 正明

郡嶌 孝

園田 茂人

村上 綱実